

科目名称	教育学	学年学期	単位数	時間数
		1学年前期	1	30
担当教員	平松 義樹	授業に関わる 実務経験	☒ 有（教諭） ☐ 無	

【1】授業概要

教育の方法や評価、教育の制度などについて学び、看護実践に活かすことができる。

【2】学習目標

1. 望ましい人格形成のあり方や自己実現をめざすための教育の意義・方法を学習し、看護における教育的役割を果たすことができる。

【3】第2看護学科ディプロマポリシーとの関連性

- ☒ 1. 生活者としての人間を統合された存在として多角的に捉えることができる。
- ☒ 2. 人間の生命、人間としての尊厳および権利を尊重した判断および行動をすることができる。
- ☐ 3. 人々の多様な価値観を認識して、専門職業人としての共感的態度および倫理に基づいた看護実践をすることができる。
- ☐ 4. 看護の対象となる人々の健康状態を判断し、科学的根拠に基づいた看護を実践することができる。
- ☐ 5. 保健・医療・福祉チームの一員として多職種の連携・協働を図り調整的役割を果たすことができる。
- ☐ 6. 松山市および愛媛県周辺の地域医療への理解を深め、地域の人々の生活を尊重・支援することができる。
- ☒ 7. 自己の資質向上のため、看護に対する探究心・向上心を持ち、主体的に学び続けることができる。

【4】授業計画

	内容	主な授業形態
1	授業ガイダンス	予習・講義・演習
2	学校教育の歴史と教育の歴史	予習・講義・演習
3	子どもの発達と成長	予習・講義・演習
4	子どものしつけの問題	予習・講義・演習
5	子どものあたまの問題①「学力」	予習・講義・演習
6	子どものあたまの問題②「学力テスト」	予習・講義・演習
7	子どものあたまの問題③「できる・わかる」	予習・講義・演習
8	子どもをめぐる諸問題①「子どもの質的变化」	予習・講義・演習
9	子どもをめぐる諸問題②「虐待・いじめ」	予習・講義・演習
10	児童生徒理解「アセスメントとものさし」	予習・講義・演習
11	看護師をめぐる諸問題	予習・講義・演習
12	人間力としてのコミュニケーション	予習・講義・演習
13	プロ看護師	予習・講義・演習
14	『子どものそばにすべてがある』の世界	予習・講義・演習
15	筆記試験・まとめ	

【5】評価方法

・テスト 50 点 ・レポート 30 点 ・学習感想 20 点とし、総合的に評価します。

【6】教科書

平松義樹：『子どものそばにすべてがある』東京書籍株式会社 2020

【7】参考書

系統看護学講座 基礎分野 『教育学』（医学書院）

【8】受講生へのメッセージ

さまざまな視点から子どもを育てることについて考えてみたいと思います。

みなさんと一緒に、学び合えることを楽しみにしています。